

《問い合わせ先》

第十一管区海上保安本部

海洋情報調査課長 下村 広樹

098-867-0118 (内線 2530)



第十一管区海上保安本部

令和2年2月26日

南の島の南極教室

十一管区本部では、当庁業務をより身近に感じてもらうことを目的として、南極地域観測隊に参加した職員により、日本で最も南極に近い竹富町立波照間小中学校で当庁の南極観測に関する南極教室を開催します。

1 開催日時

令和2年3月10日（火）午後2時から1時間程度

2 開催場所

八重山郡竹富町字波照間54

竹富町立波照間小中学校

3 内容

(1) 演題「海上保安庁の南極観測について」（仮題）

- ・当庁の業務紹介、南極観測の内容等
- ・展示（南極の氷、越冬隊防寒服）

(2) 講師

第十一管区海上保安本部 海洋情報調査課職員（八重山出身）
第58次南極地域観測隊夏隊隊員

4 対象者

竹富町立波照間小中学校児童生徒、同校教諭・保護者、地域住民

5 取材の申し込み等

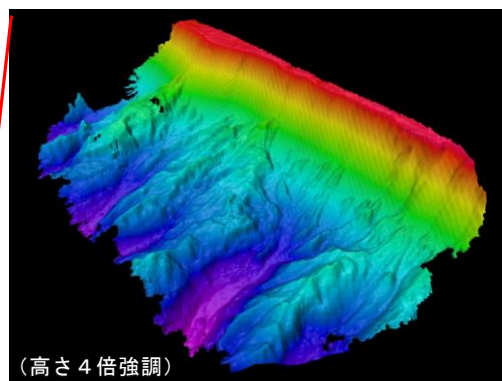
取材を希望される方は、3月6日（金）午後5時までに、別紙により申し込みをお願いいたします。

南極地域観測は、国際協力のもとに国が行う事業であり、関係機関がそれぞれの担当分野の観測等を行っています。海上保安庁では、南極観測地域観測隊が組織された昭和31年から参加しており、船舶の航行安全の確保、地球科学の基盤情報の収集などを目的とした海底地形調査や潮汐観測を行っています。

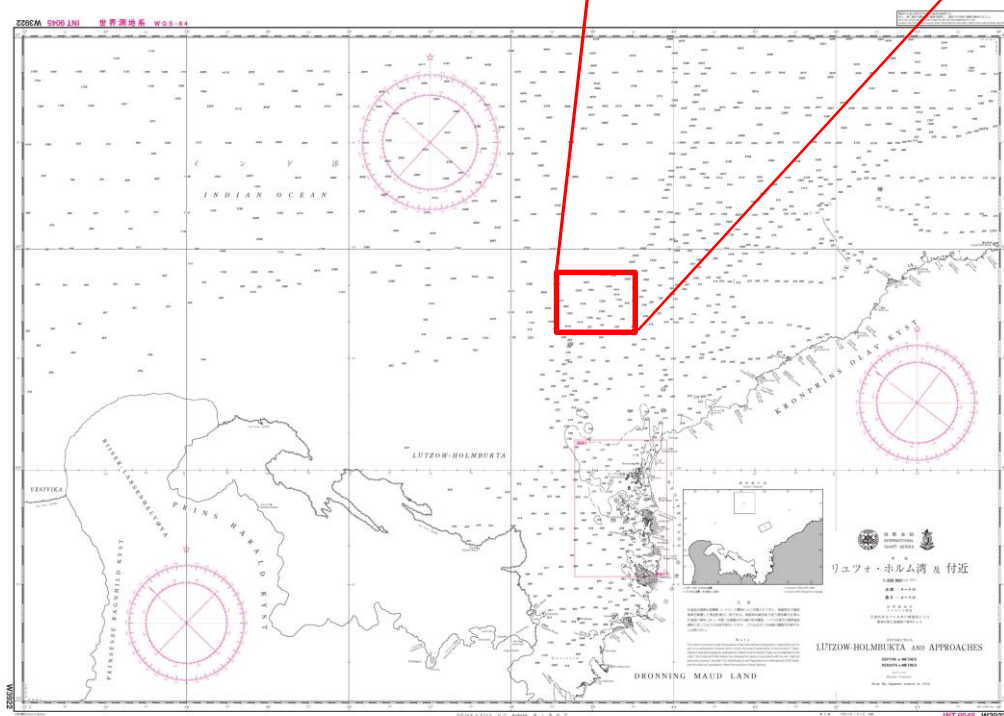
また、国際水路機関（IHO）の中の南極地域水路委員会（HCA）の取り組みとして、各加盟国は海図の刊行をその責務として実施しており、日本（海上保安庁）は、南極周辺地域のうち昭和基地周辺の海図を刊行しています。



昭和基地における潮汐観測



当庁が調査して明らかになった
南極周辺海域の海底地形



取材申込書

第十一管区海上保安本部

海洋情報調査課 あて

【3/10（火）南の島の南極教室】

報道機関名： _____

役職	氏名	電話番号	参加希望（○を記入願います）
			南の島の南極教室 14：00～

取材申込み期限 令和2年3月6日（金）午後5時まで

【申込先】

連絡先（098）867-0118（内線 2530）

FAX（098）868-5242